



# おしえて～市杜協の ご近所サロン支援事業 Q&A



**質問！**

ご近所サロンって??どんなグループのこと…? (参考例)



**回答**

ご近所同士や友人などが集まって、お茶のみをしたり、お話しをしたり、会食したり、時にはカラオケをしたり、体操をしたり、音楽を聴くなど、近所の寄り合いところ的な仲間づくりや居場所づくりなどのためのグループです。

これまで、「お菓子を作ったから10時にお茶のみに来んねー」という感じでワイワイおしゃべりを楽しんでいるグループがあると思います。このようなサロン活動を支援することで、継続的に活動ができる拠点づくりにつながり、閉じこもり防止やそれぞれが抱える問題についての情報交換の場、地域のふれあいの場になると市杜協では考えました。



## ♡すでに活動しているサロンのご紹介♡

### ①内之丸(うっのまい)サロン(大龍校区)

個人の自宅を開放し、月1回実施している。チラシを作成し、近隣の気になる方などに手渡したりして、参加を呼び掛けている。参加者は毎回10人程度、自宅を開放されている方が中心になり、脳トレやトランプなどをして楽しい時間を過ごしている。食事づくりなどは、参加者も手伝いながら、実施している。(一部参加費を徴収している。)



美味しそう！

トランプ  
盛り上がる！



## ②車庫サロン(坂元台校区)

個人宅の車庫に三々五々地域住民が集まって、お茶のみ会を開いている。煮物、お菓子、漬物などを持ち寄って、料理の話、健康の話など様々なおしゃべりで盛り上がっている。

「〇〇さん、最近体調はどうね?」とか、「〇〇さんは、今日は出っこんが〜」「朝、病院に行くって言ってたよ」情報交換、安否確認の場となっている。

最初は、家の中で開いていたが、「気も使わず楽」と言って車庫でするようになった。一升瓶ケースに、使い古したちゃぶ台等を使用している。



最近の様子

平成23年頃の写真



## ③鴨池2丁目集会所サロン(鴨池校区)

毎月、第2・4金曜日に鴨池2丁目公団集会所で実施している。お茶のみ、おしゃべり、仲間作りの場として、脳トレ、体操、唱歌、昔遊びなどをして楽しんでいる。団地に居住している方や、その近辺に住んでいる方々が参加している。



脳トレ

頑張って!

健康体操



孤独死防止、  
孤立をさせない地域づくり



## 質問2

対象とならないグループとは??

## 回答

- ・他の団体から補助金や助成金を受けている団体(高齢者クラブ等)
- ・行政主導で実施している団体  
(よかよか体操クラブ、お達者クラブ、いきいきサロン、愛のふれあい会食等)
- ・趣味活動、特定の個人のみが利益を受けている活動等
- ・校区社協や町内会からの助成金を受けている団体
- ・福祉館サロン、福祉館で実施する団体



## 質問3

計画とおり開催できなかったら?? 初回申請助成金が余ったら??

## 回答

- ・実施回数が予定回数を下回った場合や 10 回以下になった場合は、不足回数1回あたり 2,000 円が返還となります。  
20 回申請→15 回実施の場合は返還なし(10回を下回っていないため)  
12回申請→8回実施の場合は返還金発生(不足回数2回×2,000円)
- ・初回申請助成金は、助成初年度1回限りの申請になります。その年度内で使いきれなかった場合は、残額分が返還となります。



## 質問4

領収書の提出は必要ですか??

## 回答

- ・初回申請助成金は、領収書提出が必須です。
- ・年間活動助成金は、領収書の提出は必要ありませんが、証拠書類として、5年間は保管してください。



## 質問5

申請時期について??

## 回答

- ・助成初年度は、柔軟な回数で実施していただくように設定しています。ただし、次年度以降は 10 回以上の定期的なサロンを実施していただきますので、6 月末までに申請書の提出をお願いします。(詳しくはチラシを参照ください。)



## 質問6

助成金の入金はどうやってされるの??

## 回答

- ・必要書類(申請書等)について審査を行い、適正と認めたサロンに対して交付金決定通知書を送付し、指定の金融機関口座に振り込みします。